

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和7年10月22日
事業者名:	三気建設株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み		関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	・ 工事では無駄や廃棄のない資材の使い切り ・ 法面保護工事では、山の豊かさを守る取り組み ・ 新規事業の主導手では、製造工程での環境への配慮		⑪住み続けられるまちづくりを, ⑫つくる責任 つかう責任, ⑮陸の豊かさを守ろう	・ 工事部における、資材在庫を金額換算で46%削減（期間は、R4年10月～R6年9月にかけて） ・ 新規事業における製品製造数は、無駄のない製造数やパッケージにFSC認証紙を使用しグリーンプリンティング認定工場で印刷	指標	・ 資材在庫の数 ・ 山の豊かさを守るための取り組みの数 ・ 新規事業における資材を含めた廃棄の数（製造委託先が開示可能な範囲）
					目標	・ 資材の在庫数 → 今後も0を目指す ・ 山の豊かさを守るための取り組み数 → 各現場で提言とともに、R7年からは法面清掃で廃棄していた根の生えた木の植林に挑戦 ・ 新規事業における資材を含めた廃棄数 → 資材に関しては廃棄率が3%を下回る適正な数で製造を続ける、製品は廃棄ゼロへ
社会	・ 地元の小中学生向けの職業体験イベント ・ 県立岐阜商業高等学校のオープンカンパニー受け入れ		④質の高い教育をみんなに, ⑪住み続けられるまちづくりを	・ R6年度（12月）：1校（県立岐阜商業高等学校） ・ R7年度（5月）：8名（大野町にある塾にて職業体験イベント参加人数）	指標	・ 職業体験イベントへの参加人数（小中学生対象） ・ 受け入れ高校の数
					目標	・ 職業体験イベントへの参加人数（小中学生対象） → R9年度までに20名 ・ 受け入れ高校の数 → R9年度までに3校
経済	・ バックオフィス業務の積極的なDX ・ スターリンクを取り入れ、現場とオフィスの連携をスムーズに ・ 定年を迎えた方や、元職人の女性社員をマイクロワークとして採用		⑧働きがいも経済成長も, ⑨産業と技術革新の基盤をつくろう	・ バックオフィス業務のDXは、勤怠のシステム化、日報のデジタル化、ファイルのクラウド管理など ・ 業務効率を上げたことで、人事・広報部の立ち上げが可能に ・ 工事部に3名職人、1名マイクロワークにて採用 ・ 有給取得日数が、平均で45%増（R6年～R7年にかけて）※途中で新しく入った社員は除く	指標	・ 残業時間の削減率 ・ 有給取得日数の増加 ・ 採用人数の増加
					目標	・ 残業時間 → 5年以内にR6年度と比較して10%削減 ・ 有給取得日数 → 5年以内に全員10日取得 ・ 採用人数の増加 → 5年以内に3名増員
ガバナンス	チェック					
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている（PDCAサイクル等）。 ＜具体的な内容を記載＞ ・ 取り組み内容を期の始まりと終わりに共有 ・ 途中経過は、役職者に共有し改善策を練る				
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 ・ 会社玄関にて取り組み内容を掲示				